

# 福生第六小学校 平成24年度「環境教育優良校賞」受賞

猿田校長先生に取り組みについてお話をうかがいました。

Q:福生第六小学校で行われている環境教育について教えてください。

A:福生第六小学校の校庭にある池を利用してカメやキンギョを飼育し、児童が生き物と触れ合う場を設けています。また、低学年の生活科の授業では、「ガサガサ」という方法で捕まえた水生生物を観察する活動で、多摩川のエビやヤゴ、小魚を捕まえて、観察しています。こうした体験が、生活科や理科といった学習の側面だけでなく、たとえば反射神経や体幹を養うといった体育的側面の発達を促したり、さらに友達とのコミュニケーションを学ぶ国語や学級活動の側面も兼ね備えた総合的な学習の機会となるのではないかと考えています。

Q:校庭の西側にある池ですね。

A:そうです。平成15年に作られたのですが、しばらくの間、あまり手入れがなされておらず、泥沼のような状態でした。学校の職員や地域の方の協力をいただき、池の清掃、浄水設備の整備、動力としての太陽光パネルと風力発電の修

理と復活を行って池をきれいな状態に戻し、現在のように環境学習で利用できるようになりました。

Q:第六小学校の今後の抱負をお聞かせください。

A:何よりも体験を通じて裏付けられた知識を身に付けてもらいたいと思っています。4年生が漁業協同組合の方と行っているヤマメの稚魚の放流や5年生の田植え・稲刈り体験もそうですが、体験したことが児童の知識の基盤となります。つまり、いろいろなことを見て、聞いて、触れて、感じる事が重要なのです。福生第六小学校の児童には、学校の授業による学びだけでなく、豊かな遊ぶ力や様々なことを楽しめる力も持った、たくましい、いきいきした子どもになってほしいと思っています。



# かんきょう通信

f-kankyo@city.fussa.tokyo.jp

vol.34

2013年5月号



たまちゃん

## 第11回

# ふっさ環境フェスティバル

～君のエコが世界を変える～



たまちゃんのお母さん



たまちゃんのお父さん

★日時 平成25年6月2日(日)  
午前10時～午後3時(小雨決行)  
★場所 多摩川中央公園 げんき広場



きょうちゃん  
(たまちゃんの妹)

TAMA博士

## 市民環境大学 「ふっさECO(エコ)カフェ 2013」

～自然と共にある暮らし 楽しみながら新発見!～

さまざまな環境問題を学習する機会として、市民環境大学は、平成16年以降開講を重ねてきました。

今年も平成22年度から行っている1年間のダイズ栽培を主軸に置きながら、力強く育っていく植物の成長を学び、保存食作りやクラフトアートから日本の食文化と自然と共にある暮らしを楽しみながら体験しましょう!

市民環境大学は、親子、御夫婦どなたでも参加できる、子どもから大人まで年齢制限のない学生の集いです。

子育て世代が参加しやすいよう、託児室も無料で御用意しています。

- 第1回日時 6月29日(土) 午前10時～午後1時 全6回
- 内容 ダイズ種まき
- 活動場所 市内の畑
- 申込み・詳細は6月1日発行の広報ふっさ、HPをご覧ください。



ダイズ定植

## ふっさECOカフェ 参加者Q&A — 育てる・作る・食べる 『楽しかったよ!』—



豆腐作り

Q 講座はいかがでしたか?

A 作りたてのお豆腐の美味しさに親子で手が止まりませんでした。(30代ママ)

A 参加者の年齢層に幅があり、親子でもひとりでも気兼ねなく参加でき、楽しめました。(60代女性)

Q 食や農業、自然環境、ライフスタイルなどについて意識が変わった点がありましたか?

A 子どもたちが食べ物の作り方、植物の育て方に興味を持つようになりました。豆嫌いだった娘が収穫したての茹でたて枝豆を食べたのが驚きの思い出です。(2歳児ママ)

A もの作りの体験をし、食することでほんとうの「旨さ」を知ることができました。自然の恵みにも感謝感謝。(60代男性)

## 編集後記

「環境」…文字からして小難しい印象を受けるが、命を授かった生き物の身の回り全てを指す。赤子があれこれ目にする全てが宝物であるように。〈百聞は一見に如かず〉大人になってもワクワクときめきを探す楽しさを味わいたい。言葉を巧みに携えた大人が我がまち福生の魅力を楽しまなくてはもったいない。我がまちの「環境」は私達の心の輝きを映す鏡となるのではないかな。(KM)

平成25年5月 発行 第34号

発行:かんきょう通信市民編集部

事務局:福生市役所環境課

TEL.042-551-1718(直通)

メールアドレス f-kankyo@city.fussa.tokyo.jp

資源有効利用のため  
本紙は再生紙を使用  
しています



この印刷物は環境にやさしい  
「植物油インク」を使用しています。

市民編集員 清水貞夫・石川恵万・エゴエリコ・中西真実・向出香苗

◆市民編集員募集中!! …詳しくは環境課まで

## 新宿エコレンジャーショー

皆さんご存じ!  
新宿エコレンジャー  
が再び福生に参上!



時間 第1回 午前10時40分から  
第2回 午後1時15分から  
場所 ステージ

## わくわくほうせい 化学実験ショー

法政大学の「ゆきちゃん博士」こと山崎教授がステージで環境に関する化学実験を行います。



時間 第1回 午前11時15分から  
第2回 午後0時55分から  
第3回 午後2時25分から  
場所 ステージ

## 福生水辺の楽校

「ヤゴ救出作戦」

みんなで市民プールにいるヤゴを助けに行こう!



時間 午前10時30分から  
集合場所 福生水辺の楽校運営協議会ブース  
持ち物 タオル・ヤゴを入れる容器(必要な方のみ)

## 環境フォーラム

森の遊び人・やまだようじさんと遊ぼう!

NHK Eテレ番組「モリゾー・キッコロ 森へいこうよ!」に出演している「森の遊び人」こと山田陽治さんが環境フェスティバルにやってきました。



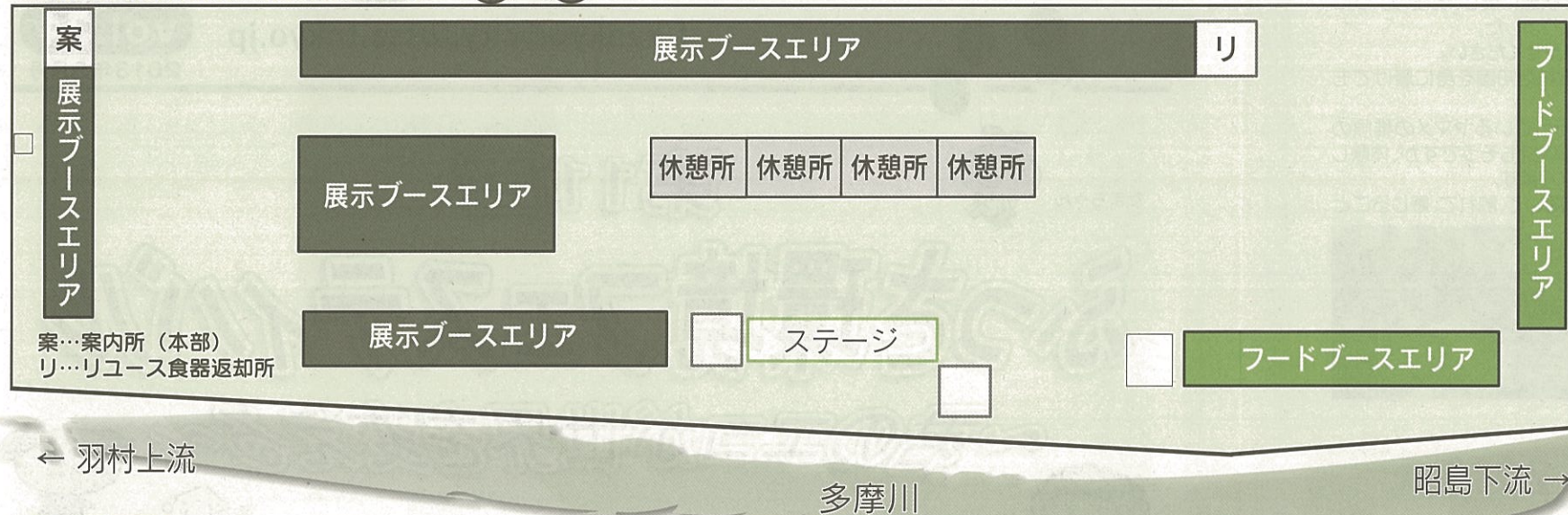
時間 午後0時10分から  
場所 ステージ

自転車・徒歩来場者特典

スタンプラリーに参加できます  
もれなくあたる景品付き!



# 第11回 ふっさ環境フェスティバル会場図



## “マイ食器”を 持ってきてね!

環境を守るために、フードブースでは、リユース食器を使っていたりなど、使い捨て容器を使いません。みなさんも、できるだけお宅にあるお箸やお皿など“マイ食器”をご持参ください。マイバックもお忘れく!



牛浜駅東口から、  
無料シャトルバス運行!  
※運行間隔は30分です

### 出展ブース

団体名	展示内容
環境課環境係	ゴーヤの種及び苗の配布、みどりのカーテンPRなど
環境課ごみ対策係	ごみの分別・リサイクルの啓発活動、クイズ、コンポストの展示など
環境課リサイクルセンター係	リサイクル品の展示
福生市緑化推進協会	堆肥の無料配布、花の販売、竹細工の無料配布・販売
トーキョー技工園	削減型バイオ式生ごみ・ペットのフン処理口ポットNEWサムの販売
ふっさ花とみどりの会	活動紹介、花の植え方講習、ダンボールの生ごみコンポストの展示、花の種まき
くりちゃんの店	ダンボールコンポストのPR、源流さらりの販売
たっけー ひとつくり塾	福生市の公式キャラクター“たっけー”グッズを新入職員が販売
福生市環境マネジメントシステムLAS-E市民監査委員	LAS-Eの取り組み状況紹介、環境クイズ、環境話題の展示
一般財団法人 関東電気保安協会 西多摩事業所	電気安全PRと省エネ節電PR
スポーツ祭東京2013第68回国民体育大会福生市実行委員会	国民体育大会PR及び大会における環境に配慮した取組の紹介
武陽ガス 株式会社	都市ガス使用によるCO2排出削減効果や省エネ機器の展示等
環境まちづくりNPO エコメッセ 水・緑・木地 昭島	ソーラークッカー実演、ソーラーパネル展示、自転車こぎ発電
だんだんピース	私たちにできる事Vol. 2「福島の今」写真展
東京福生中央ロータリークラブ	小鳥の巣箱作り、在来種、外来種の展示
福生萌芽会	活動紹介パネル展示など
東京土建福生第二分会	住宅に関するエコ、防犯商品相談、畳、ガラス(断熱等)
キャップレ(福生市児童館)	ペットボトルのふたを使ったエコ工作、ぶんぶんごま、風車
社会福祉協議会さくら・第2田圃クラブ	自然の素材を用いたエコ工作
ふっさ草笛サークル	草笛演奏、草笛教室(音の出し方・楽しみ方)
生活協同組合パルシステム東京	石鹸の実演・展示、パネル、リサイクルビンなどの展示、ヨーグルト等の試食
社会福祉協議会亀の子・わかぎりクラブ	ペットボトル工作
社会福祉協議会わかたけ・たんぼぼクラブ	牛乳パックのエコ工作
東京農工大学 ごみダイエットNOKO	牛乳パックを用いた工作、紙芝居、活動報告
わくわくほうせい!	われないシャボン玉、冷却バック・入浴剤作り等の実験コーナー
東京都水道局 立川給水管理事務所	節水方法の周知、節水コマ無料配布、漏水の早期発見方法、水道水の有効利用
施設課下水道グループ	雨水貯留槽の展示、雨水浸透ます・貯留槽助成金のPRなど
まちづくり計画課	福生の景観写真展、耐震診断、改修PR、都市計画マスタープラン概要版等配布
福生水辺の楽校運営協議会	市民プールでのヤゴとり、出前水族館
NPO法人 自然環境アカデミー	出前博物館、活動紹介、入会案内、寄付のお願い、商品販売、体験イベント
都立多摩工業高等学校環境化学科	プラバンによるキーホルダー作り、植木鉢・箱等のペットボトルリサイクル製品展示

### フードブース

団体名	販売内容
マットケバブ	ケバブ、かき氷
ジョッシュ	焼きそば、ケバブライス
生活クラブ生協まことにしたま	添加物の少ない菓子、手作り焼き菓子
空石	植物性食材のみのカレーライス、自家製天然酵母パン
福生ひまわり会 麦わら帽子	ピクルス、クッキー、せっけん、ぞうきん、アームカバー
Kurukuru	焼き菓子、天然酵母パン
サンケバブ	ケバブ
東京コカ・コーラボトリング 株式会社	コカ・コーラ、HI-Cオレンジ、いろはす、ペットボトルさかなつりゲーム

## 福生水辺の楽校運営協議会が環境大臣賞を受賞されました!

福生水辺の楽校運営協議会が、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力した功績により、平成25年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰の自然ふれあい部門で表彰されました。平成25年4月25日、福生水辺の楽校運営協議会会長の野中洋氏が加藤市長を表敬訪問しました。

福生水辺の楽校運営協議会は、平成16年3月から多摩川を中心に子どもを対象とした環境学習事業に取り組み、これまで90回以上の環境学習事業を実施しました。また、平成22年度からは河川の環境保全への意識啓発のため、環境学習事業終了後に河川清掃を行っています。さらに、平成24年度からは市内の小中学校を対象に環境学習の専門家を講師として派遣しています。永年にわたり子どもを中心に市民の環境への関心を喚起するとともに、河川の環境美化に貢献しています。

### ◆環境大臣表彰とは

自然環境の保全に関し、顕著な功績があった者(又は団体)を表彰し、これを讃えるとともに、自然環境の保全について国民の認識を深めることを目的に、環境省は平成11年度から毎年度、「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を行っています。自然ふれあい部門は、自然とのふれあいに関する各種活動や行事を推進した者等が対象になります。



福生水辺の楽校  
「カワラノギクをまもろう」



表敬訪問の様子